



目標共有し挑戦できる支社に

『自由闊達』『価値創造』『伝
統進化』の大成スピリットに基づ
き「全社員が掲げた目標に挑戦で
きる支社の実現」を目指す。『承
認・称賛』の文化を根付かせ、営

大成ロテック執行役員
中部支社長

やまゆい たつや
山本 達也氏



業所・工場を中心としたエンゲ
ジメント向上も重視。「目標など
の共有を徹底し、するべきことを
明確にすれば社員もやる気を持っ
て働ける」と語る。

中部支社管内の愛知、岐阜、三
重、静岡4県と長野県南部は「リ
ニア・物流関連、再開発など十分
な仕事量を確保できている」とい
う。大成建設グループ全体で力を
入れる環境分野にも目を向け「現
在試験施工中の環境配慮型アスフ
アルト混合物など、環境負荷が低
い材料や工法の早期の社会実装を
目指す」考えだ。

技術者不足が深刻化する中、A
I（人工知能）やITの最新技術活

用と教育体制の強化を重視する。
最新技術は「使いこなせる企業し
か生き残れない」と強調し、活用
方法を模索する。教育体制は「人
材を人財へ育てるために支社全体
で教育に取り組まなければならな
い」と力を込める。

前職は北信越支社長で、能登半
島地震では事前に立ち上げていた
「Teams（チームズ）」のチャ
ットを活用し、いち早く状況把握
を行った。中部支社長就任後、同様
の連絡網を支社で構築、南海トラ
フ地震に備える。準備を万端にし
てもいざという時に動けなければ
意味がない」と口元を引き締める。

1986年3月岐阜高専卒業、
同年4月大成道路（現大成ロテッ
ク）入社。趣味は食歩き。三重
県出身、60歳。

